

首都上空での 米軍ヘリ低空飛行を許すな！

毎日のように飛来する、米軍横田基地のUH-1型軍用ヘリ。
背景のビルは六本木ヒルズ。

ロシアはウクライナから撤退を！
ガザへの無差別攻撃は即中止を！

六本木への米軍実戦司令部建設反対！
六本木にも米軍基地はいらない！

麻布米軍ヘリ基地撤去 (赤坂プレスセンター) 4・18 集会

2025年4月18日(金) 18:30~都立青山公園にて



麻布実行委メール



主催：麻布米軍ヘリ基地撤去実行委員会

〒107-0052 港区赤坂2-2-21東京合同法律事務所気付 ☎03-3586-3651

E-Mail: admin@azabu.exp.jp

URL: <http://azabu.exp.jp/>

米軍ヘリ基地のすぐ隣には国立新美術館があります

年間250万人を超える日本一の多数来館者や貴重な文化財の頭上に、万一米軍ヘリが墜落したら大変です！

私たちは基地撤去を基本要件として、当面の課題として騒音や飛行の安全措置を米軍に徹底させるよう要請しています。



ご存じですか？都心の米軍基地(六本木ヒルズから撮影)



麻布米軍ヘリ基地はこちら

- 地下鉄千代田線「乃木坂」駅より徒歩 10分
- 地下鉄日比谷線「六本木」駅 または
- 地下鉄大江戸線「六本木」駅より徒歩 3分

麻布米軍ヘリ基地フィールドワーク動画(第2版)はこちら

https://youtu.be/ljNqrdwIS_E



麻布米軍ヘリ基地とは？

首都東京のまん中、港区六本木7丁目に居座る米軍基地。公称「赤坂プレスセンター」。私たちは「麻布米軍ヘリ基地」と呼んでいます。この基地は、港区六本木の国立新美術館の隣に 26,397 m²を占め、敷地内には約 1 万 m²のヘリポート、米軍準機関紙「星条旗新聞」極東支社などのほか、第 500 軍事情報旅団はじめ陸海空三軍の諜報機関の事務所も置かれています。

この基地には、横田の在日米軍司令部などから日米合同委員会などに出席する米軍将校や米国諜報機関員などを載せた軍用ヘリが毎日何度も飛来し、そのたびに周辺の人たちは墜落の危険、騒音、振動、風害、排ガス等になやまされてきました。

私たち港区の労働者・住民は 1967 年以来この基地の撤去運動を続けていますが、地元港区議会もまた全会一致で基地撤去をたびたび決議し、区長自ら毎年関係省庁に要請を行っています。

昨年 1 1 月、この基地に米軍が自衛隊と連携して戦争を行うための共同実戦司令部を建設する動きがあることが「星条旗新聞」の報道によって明らかになりました。これが現実化したら、ヘリ飛来回数が増加や警備強化などで周辺住環境は今まで以上の悪化が懸念されます。



麻布ヘリ基地問題がよくわかるパンフレットを好評普及中です。お問合せ・お申込みは実行委員会まで。

(A5版24頁・頒価300円)